2025 年度

浜松工業会

浜 松 支 部 総 会

2025 年 5 月 17 日（土）

支 部 総 会

記念講演会･科学技術交流会

懇 親 会

浜松工業会　浜松支部

浜松支部総会　行事一覧

日　　時	2025 年 5 月 17 日（土曜日）
受　　付	13:30～
総　　会	14:00～15:00
記念講演会・科学技術交流会	15:20～17:00
懇　親　会	17:30～19:30

総会次第

14:00～15:00　　ホテルコンコルド浜松

1. 開会の辞　　鈴木　信吾
2. 支部長挨拶　　鈴木　茂人
3. 浜松工業会会長挨拶　　岩田　立男　様
4. 来賓挨拶
   - 静岡大学工学部長　　福田　充宏　様
   - 静岡大学情報学部長　　小西　達裕　様
   - 静岡大学電子工学研究所長　　青木　徹　　様
5. 議事　　議長　鈴木　茂人
   - 第 1 号議案　2024 年度事業報告　　鈴木　宏保
   - 第 2 号議案　2024 年度収支決算報告　　朝倉　嘉二
   - 同監査報告　　浅井　仁　　森下　繁男
   - 第 3 号議案　2025 年度事業計画　　鈴木　宏保
   - 第 4 号議案　2025 年度予算　　朝倉　嘉二
   - 第 5 号議案　役員交代　　鈴木　茂人
6. 新副支部長挨拶
7. 閉会の辞　　鈴木　信吾

第 1 号議案　2024 年度　事業報告

ポストコロナを踏まえた新しい同窓会の在り方に向けて、『深めよう！同窓と母校の絆』のスローガンに基づく活動を進めて参りました。コロナ期間中に途絶えていた異業種交流会や野外での交流会を定着させるとともに、天浜線の旅や新年会も開催して同窓生の絆の強化を図りました。また、会員のメールアドレスの登録を呼びかけると共に SNS 等のデジタル技術を活用した活動形態を取り入れ、支部活動の周知を図り、同窓生／在校生の交流を促進しました。

1.総務委員会

①諸会議	顧問会議	4 月 6 日に佐鳴会館にて対面で開催し、顧問の皆様から貴重なご意見をいただきました。
	役員会	4 月 20 日に第 1 回、10 月 5 日に第 2 回役員会を佐鳴会館にて対面で開催しました。
	支部総会	5 月 18 日ホテルコンコルド浜松にて開催し、70 名にご参加いただきました。
	合同委員会	浜松支部の活動について企業幹事と共有するため、3 月 8 日に開催されました。
	正副支部長会	会場とオンライン併用会議で計 15 回開催し、支部の運営について協議しました。
②委員会機能	情報発信	メーリングリストやホームページ、Facebook を活用して、大学や工業会、浜松支部の情報を発信しました。
	情報収集	他支部の総会に参加するとともに、顧問・常任幹事、企業幹事と意見交換会を開催しました。
③Uターン相談室		企業訪問を再開し 24 社との情報交換の実施や周知度 UP の取組み,HP の継続的改良を行いました。
④結婚相談室		年間を通した活動の成果として、見合回数が 20 回を記録し、結婚相談室の活動が活性化しました。
⑤趣味の会		それぞれの会が積極的な活動を推進し、コンサートへの参加やゴルフコンペを開催しました。

2.組織委員会

①名簿メンテナンス	基本情報に新卒者、退職者、故人などの情報を整備し、名簿のメンテナンスを実施しました。
②組織強化	3 月 8 日に企業・団体幹事向けの合同委員会を開催し、各社の同窓会活動などの情報交換を行いました。Technopia 86・87 号の配布時に、会員にメールアドレスの登録を呼びかけました。
③会報 Technopia の配布	10 月 31 日に Technopia 86 号を、3 月 15 日 Technopia 87 号を配布しました。
④浜松支部総会の動員	支部総会と記念講演会への参加を働きかけました。
⑤改選役員の候補者選考	副支部長（会費委員長）の改選にむけて選考を進めました。

3.事業委員会

①浜松支部総会・記念講演会	東京大学教授の瀬川先生をお迎えし、ペロブスカイト太陽電池をテーマにご講演いただきました。ホテルコンコルド浜松で行い、Zoom によるライブ配信も行いました。講演会の様子は静大 TV のイベント ch に公開しました。
②佐鳴湖駅伝大会	浜松キャンパス内にて開催。浜松工業会浜松支部より 2 チーム出場しました。
③異業種交流会	浜名区にある SHODA 株式会社を見学。在学生含めて 25 人の方に参加いただきました。見学後レストランにて会食し、交流を深めました。
④ウォーキング交流会	浜名湖ガーデンパークにて開催し在学生含めて 57 名の方に参加いただきました。ウォーキング後のジャズのライブを視聴していただき、交流を深めました。
⑤新年会	ミュゼ浜松にて開催し、37 名が参加しました。方広寺教学部長の巨島住職に講演していただき、その後の会食では、電動アシスト自転車の開発でプロジェクト X に出演された藤田様に撮影秘話をお話しいただき、交流を深めました。

4.広報委員会

①Web 事業	ホームページ／Facebook を利用し、活動報告やお知らせを会員に配信しました。
②会報 Technopia 発行	浜松支部の定期情報発信ツールとして第86号、第87号を発行しました。 支部総会、記念講演会、支部長挨拶、駅伝大会、異業種交流会、SNS登録のお願い、役員会・意見交換会、テクノフェスタ、ホームカミングデー、全国ゴルフ大会、ウォーキング＆ライブ交流会、新年会、趣味の会、両相談室近況報告などを掲載し、母校への関心高揚と支援促進を呼びかけました。
③広告掲載	ホームページに 6 社の広告掲載を行っています。

5.会費委員会

①会費徴収	会費納入を継続している企業会員様にも継続納入のお願いとフォローをメールなどで実施しました。しかしながら会費収入は 1,286,000 円で、前年比 90%となりました。来年度はイベント実施などでタイミングよく会費の納入をお願いしていきます。
②会計会務	役員会や正副支部長会議などで、定期的に収支予測を行い、収支を項目ごとに管理しました。 支部活動として、OB 活動（ゴルフ等）への助成を実施しました。

第２号議案　2024 年度　収支決算報告（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

2025 年 3 月 31 日現在

●収入の部　（単位：円）

項　目	予算額	決算額	差異	説　　明
支部年会費	1,500,000	1,286,000	-214,000	
支部交付金	1,045,000	995,000	-50,000	協賛金(浜松工業会、浜松科学技術研究振興会)
支部総会会費	640,000	272,000	-368,000	懇親会
交流会会費	780,000	755,000	-25,000	異業種交流会､ゴルフ前夜祭、天浜線、新年会
バナー広告代	135,000	132,500	-2,500	掲載企業数：６社
預金利子他	0	414	414	普通預金（ゆうちょ・静岡銀行）
雑収入	0	20,000	20,000	
小計	4,100,000	3,460,914	-639,086	
前年度繰越金	6,537,488	6,537,488	0	
合計	10,637,488	9,998,402	-639,086	

（　2024 年度決算額：支部年会費は、2025 年度以降の先行納入分を含む。）

●支出の部　（単位：円）

項　目	予算額	決算額	差異	説　　明
総会費	1,260,000	1,033,840	-226,160	会議室,講演費用，懇親会費他
交流会費用	1,300,000	1,205,823	-94,177	異業種交流会､ゴルフ前夜祭、天浜線、新年会など
ﾃｸﾉﾋﾟｱ関係費	800,000	955,131	155,131	第 86，87 号の編集、印刷、発送
ＨＰ関係費	400,000	580,353	180,353	ＨＰ制作整備、サーバレンタル、WiFi 他
支部活動費	500,000	399,195	-100,805	各委員会の会議費、団体助成他
会議費	100,000	257,028	157,028	正副支部長会の会議費,ZOOM 等
通信費	70,000	1,807	-68,193	会費納入依頼文の印刷、各種連絡
旅費・交通費	30,000	61,200	31,200	他支部総会出席
慶弔費	11,000	30,000	19,000	慶弔規定による支出
払込手数料	15,000	17,823	2,823	郵便振込手数料
雑費	27,000	31,887	4,887	佐鳴広告料他
備品購入費	0	0	0	パソコン、会議システム他
特別費用	0	0	0	
小計	4,513,000	4,574,087	61,087	
次年度繰越金	6,124,488	5,424,315	-700,173	
合計	10,637,488	9,998,402	-639,086	

－ 1,113,173（単年度収支差額：収入小計－支出小計）

●財産目録

普通預金	静岡銀行	406,023
郵便振替口座	ゆうちょ銀行	4,386,247
郵便普通貯金	ゆうちょ銀行	541,600
現金		90,445
合計		5,424,315

上記の通りご報告致します。　　副支部長 会費委員長　　朝　倉　嘉　二

2024 度収支決算について、関係書類を監査した結果、正確かつ適正であったことを認めます。

2025 年 4 月 12 日　　監　事　　浅　井　　仁

監　事　　森　下　　繁　男

第３号議案　2025 年度　事業計画（案）

水紋が広がるようにコミュニティの輪を広げ、『深めよう！同窓と母校の絆』 を三方良しで体現、これをスローガンとして活動して参ります。そのため、デジタル技術を活用した情報発信を強化し、支部活動の周知によって同窓生／先生および学生の参加者を増やし、同窓生と母校との交流機会の創出に努めます。

1.総務委員会

活動方針		支部活動の活性化のため、**デジタル技術を活用した情報発信を強化**するとともに、**同窓生と母校の新た**
①諸会議	支部総会	前年度の活動報告と今年度の活動計画を審議するため、**5 月 17 日に開催します。**
	役員会	実績報告と計画の審議のため 4 月 19 日に第 1 回を、中間報告のために第 2 回を秋に開催します。
	顧問会議	事業および決算の報告、計画と予算、年間行事等について、ご意見とご助言を頂くために開催します。
	正副支部長会	支部活動の協議のため、**会場とオンラインを併用したハイブリッド会議**を適宜開催します。
②委員会機能	情報発信	メーリングリストやホームページ、Facebook 等の**デジタル技術を活用した情報発信を支援**します。
	情報共有	**デジタル環境を整備**し、各委員会の情報共有を推進します。
	情報収集	他支部の総会に参加し、情報収集に努めます。
③Ｕターン相談室		U ターン相談室の**認知度向上や新規協力企業の開拓**に努め、**企業への PR 活動**を推進します。
④結婚相談室		結婚相談室の**継続的な活動**を推進し、さらなる活性化を図ります。
⑤趣味の会		コンサートやゴルフコンペの活動を活性化し、**新規入会員の勧誘**に努めます。

2.組織委員会

活動方針	会員が**同窓会参加のメリットを感じるための情報発信や企業団体幹事へのサポート**を通じて、浜松支部の組織を強化していきます。
①名簿メンテナンス	基本情報に新卒者、退職者、故人などの情報を整備し、名簿のメンテナンスを実施していきます。
②組織強化	会員の支部活動への参加を促します。**合同委員会を開催し**、企業・団体幹事に情報提供をするとともに、**同窓会組織を身近な存在と感じてもらえるように**努めます。会員にメールアドレス登録を呼びかけ、多くの会員に情報発信ができるように取り組みます。
③会報 Technopia の配布	会員への情報発信として、Technopia 88 号・89 号を配布します。
④浜松支部総会の動員	支部総会と記念講演会への参加を働きかけ、**個人会員の参加希望者**を取りまとめます。
⑤改選役員の候補者選考	正副支部長による選考委員会を開催し、**支部長、副支部長候補を選考**します。

3.事業委員会

活動方針	大学、企業、同窓生の絆を深める仕掛けを考案し、各事業への参加者増加と活性化に向けたネットワーク作りを継続させます。また、産学連携に結びつく事業を展開します。
①浜松支部総会・記念講演会	5/17(土)に**製品安全コンサルタントの松本浩二様をお迎えし、「見えないリスクと R-Map」**と題してご講演いただきます。ホテルコンコルド浜松で行い、**ライブ配信**も検討します。
②佐鳴湖駅伝大会	浜松支部から **3 チーム以上の参加**を目指します。
③異業種交流会	9 月に**浜松市内の企業を見学**し、**見学後会食**を行い交流を図ります。
④ウォーキング交流会	11 月に、**浜松市内近郊のウォーキングコースにてウォーキング＆ライブ交流会**を行います。会員及びご家族の参加も可能とし、参加会員の交流を深めます。
⑤新年会	**幅広い会員の参加を促し**、親睦を深めます。
⑥鉄道の旅交流会	2026 年に**天浜線貸切列車の旅を開催**し、会員の親睦を深めます。
⑦BBQ 交流会	静大に新しく設置された BBQ の設備を利用して、会員の親睦を深めます。

4.広報委員会

活動方針	ホームページ（以下 HP）の充実と Technopia の発行を通して**支部活動の情報発信**を進めます。
①Web 事業	Web 閲覧者およびアクセス増を目指し、**HPのRenewal**を行います。
②会報 Technopia 発行	浜松支部の定期情報発信ツールとして第 88 号、第 89 号を発行します。また、**浜松支部総会、各交流会、テクノフェスタ等々の記事を掲載**し、母**校への関心**高揚と支援を呼びかけます。
③広告掲載	契約の継続、及び新規獲得の活動を継続し、**掲載広告主**を 2 社増やし 8 社を目標とします。
④SNS の導入	デジタル化の取り組みの一環として、**Facebook とともに他の SNS の活用**も検討します。

5.会費委員会

活動方針	**会費収入の増加推進**および会計収支を適正に処理、報告します。
①会費徴収	前年度の会費納入実績の分析をおこない、**個人会員・企業会員それぞれに対し対策**を実施します。**イベントごとの納入要請**なども継続実施し、予算達成に努めます。
②会計会務	**収支予算および各委員会の事業計画に沿って**、定期的に収支予測を行い、**収支を項目ごとに精査管理**してゆきます。

●収入の部　（単位：円）

項　目	昨年度実績	予算額	増減	説　　明
支部年会費	1,286,000	1,500,000	214,000	
支部交付金	995,000	600,000	-395,000	協賛金(浜松工業会・浜松科学技術研究振興会)
支部総会会費	272,000	500,000	228,000	支部総会
交流会会費	755,000	610,000	-145,000	新年会、異業種交流会、天浜線、夜カフェ、ＢＢＱ
バナー広告代	132,500	155,000	22,500	ＨＰ掲載広告料
預金利子他	414	0	-414	銀行普通預金、郵便普通貯金
雑収入	20,000	0	-20,000	
小計	3,460,914	3,365,000	-95,914	
前年度繰越金	6,537,488	5,424,315	-1,113,173	
合計	9,998,402	8,789,315	-1,209,087	

●支出の部　（単位：円）

項　目	昨年度実績	予算額	増減	説　　明
総会費	1,033,840	900,000	-133,840	会議室,講演費用、懇親会他
交流会費用	1,205,823	1,000,000	-205,823	ＢＢＱ、交流会、工場見学会、新年会
ﾃｸﾉﾋﾟｱ関係費	955,131	450,000	-505,131	第 88,89 号の編集、印刷、発送
ＨＰ関係費	580,353	400,000	-180,353	ＨＰ運用強化、サーバレンタル、WiFi 他
支部活動費	399,195	270,000	-129,195	結婚相談室、支部ＨＰ部会、ゴルフ２団体
会議運営費	257,028	250,000	-7,028	役員・顧問会議、合同委員会、正副支部長会、Zoom
通信費	1,807	0	-1,807	各種連絡
旅費・交通費	61,200	50,000	-11,200	他支部総会参加
慶弔費	30,000	0	-30,000	慶弔規定による支出
振込手数料	17,823	15,000	-2,823	郵便振替料、送金手数料
雑費	31,887	30,000	-1,887	佐鳴掲載料他
備品購入費	0	0	0	
小計	4,574,087	3,365,000	-1,209,087	
次年度繰越金	5,424,315	5,424,315	0	
合計	9,998,402	8,789,315	-1,209,087	

＊各科目間の流用は認めさせていただきます。

第５号議案　役員交代　(2025 年度支部総会以降)

役職	旧役員	新役員
副支部長　会費委員長	朝倉嘉二　（62JJ） 遠鉄システムサービス（株）	塩澤朝彦　（94J/96MJ） ヤマハ発動機(株)

2025 年度　支部長･副支部長

役職	2023 年度役員	
支部長	鈴木（すずき）　茂人（しげと）　（56K）	ヤマハ発動機（株）OB
副支部長　総務委員長	鈴木（すずき）　信吾（しんご）　（56F）	ミネベアミツミ（株）OB
副支部長　組織委員長	鈴木（すずき）　宏保（ひろやす）　（59E/61ME）	日本テクノ（株）
副支部長　事業委員長	鈴木（すずき）　尊詞（たかし）　（94Z）	SHODA（株）
副支部長　広報委員長	大石（おおいし）　保生（やすお）　（60JD/2001E）	浜松ホトニクス（株）
副支部長　会費委員長	塩澤（しおざわ）　朝彦（ともひこ）　（94J/96MJ）	ヤマハ発動機(株)

顧問の異動について

役職	氏名	勤務先	備考
顧問	清水　孝　様　（30M）	静岡大学名誉教授	ご逝去
顧問	丸橋　幸雄　様　（40D）	浜松ホトニクス(株)OB	ご逝去

浜松キャンパス正門の「関口バラ」

撮影：伊藤正範

【関口バラ（白薔薇：ナニワイバラ）の由来】

大正 11 年(1922 年)浜松市広沢町に旧制浜松高等工業学校が創設された。

初代校長関口壮吉先生は、仁愛を基に自由啓発を校是とし、教育は美しい環境で行いたいと考えられ、学校に塀を作らず清楚な白薔薇(ナニワイバラ)を自らも植えて生垣とされた。

― 静岡大学大学文書資料室「静岡大学の 10 年」より ―

出典：https://www.shizuoka.ac.jp/event/detail.html?CN=7250

2025 年度　浜松工業会浜松支部総会＆記念講演会

■2025 年 5 月 17 日（土）

■ホテルコンコルド浜松

2025 年 5 月 10 日　　印刷

編集：総務委員会